

12. ドリル

科目	数学ドリル	単位数	1	区分	選択	
教科書・教材	自作プリント等			配当年次	1年次	
授業のねらい・概要						
義務教育段階までの学習内容を中心に、高校数学を学習する上で必要な計算力やものの見方を定着させていくことをねらいとする。						
授業の進め方						
分数の計算問題を中心に、毎日1枚ずつプリント学習を行う。						
		学習の内容			考查	時数
前期	4月	整数の四則演算			無	50
	5月	分数①（通分なし）				
	6月	倍数と約数（最小公倍数，最大公約数）				
	7月	分数②（通分・約分）				
	8月	分数③（加減）				
後期	9月	分数④（加減）			無	43
	10月	分数⑤（乗法）				
	11月	分数⑥（除法）				
	12月	正負の計算①（加減）				
	1月	正負の計算②（乗除）				
	2月	正負の計算③（まとめ）				
評価の方法						
毎時の課題の内容及び提出状況・授業態度・出席点・課題プリントの内容を総合的に判断して評価する。						
備考						

科目	英語ドリル	単位数	1	区分	選択	
教科書・教材	自主教材			配当年次	2年次	
授業のねらい・概要						
年間を通じて中学英語の初歩・初級レベルの内容に限定し、繰り返し問題練習を行っていくことで英語の基礎を固めることをねらいとする。						
学習の内容						
前期	4月	中学初級レベル英単語			無	50
	5月	中学初級レベル英単語				
	6月	中学初級レベル英単語				
	7月	中学初級レベル英単語				
	8月	中学初級レベル英単語				
後期	9月	中学初級レベル英単語			無	43
	10月	中1英語				
	11月	中1英語				
	12月	中1英語				
	1月	中1英語				
	2月	中1英語				
評価の方法						
毎時の課題の内容及び提出状況・授業態度・出席点・課題プリントの内容を総合的に判断して評価する。						
備考						

科目	国語ドリル	単位数	1	区分	選択	
教科書・教材	自作教材等			配当年次	3年次	
授業のねらい・概要						
3年次生が対象なので、「国語総合」「国語表現Ⅰ」は既に履修している。そこで、(1)から(3)のような文章を読むための基本* 1日10分で1年間の継続授業なので、単調にならないよう教材・学習方法に変化を持たせる。						
学習の内容						
前期	4月	漢字を読む力、書く力（漢字検定4級程度）			無	50
	5月	ことばの力・文章表現・韻文・文学史・文法の力				
	6月	漢字を読む力、書く力（漢字検定3級程度）				
	7月	ことばの力・文章表現・韻文・文学史・文法の力				
	8月	漢字を読む力、書く力（漢字検定3級程度）				
後期	9月	ことばの力・文章表現・韻文・文学史・文法の力			無	43
	10月	漢字を読む力、書く力（漢字検定準2級程度）				
	11月	ことばの力・文章表現・韻文・文学史・文法の力				
	12月	漢字を読む力、書く力（漢字検定準2級程度）				
	1月	ことばの力・文章表現・韻文・文学史・文法の力				
	2月	漢字を読む力、書く力（今までの復習）				
評価の方法						
毎時の課題の内容及び提出状況・授業態度・出席点・課題プリントの内容を総合的に判断して成績を評価する。						
備考						

科目	社会ドリル	単位数	1	区分	選択	
教科書・教材	自作教材等			配当年次	4年次	
授業のねらい・概要						
中学校段階での地歴・公民の基礎的事項についての理解・定着をはかる。						
授業の進め方						
毎日一枚のプリントを準備し、解答と確認の作業により知識の定着を促す。						
		学習の内容			考查	時数
前期	4月	地理分野の基礎事項			無	50
	5月	地理分野の基礎事項				
	6月	地理分野の基礎事項				
	7月	歴史分野の基礎事項				
	8月	歴史分野の基礎事項				
後期	9月	歴史分野の基礎事項			無	43
	10月	歴史分野の基礎事項				
	11月	歴史分野の基礎事項				
	12月	公民分野の基礎事項				
	1月	公民分野の基礎事項				
	2月	公民分野の基礎事項				
評価の方法						
毎時の課題の内容及び提出状況・授業態度・出席点・課題プリントの内容を総合的に判断して評価する。						
備考						